

緑ヶ丘小学校のみなさんへ

みどりがあかしょうがっこう

緑ヶ丘小学校のみなさん、げんきですごしていますか。

もう 9月ですから、ほんとうならいまごろは学校でともだちとあって話をしたり、みんなとべんきょうしたいしているころですね。けれども、ちかごろ、またコロナウイルスのいきおいが強くなってきたようです。こんどは大人だけでなく、みなさんのような子どもがかかるようになったり、うつしやすくなったりしてきたのではないかとかんがえるおいしゃさんもいます。そこで調布市では、ぜんぶの小学校と中学校の夏休みをのぼすことにしました。コロナは人と人がふれあうことでうつりやすくなります。そこで、できるだけ人と人とが外へ出て会ったり、話したりすることをすくなくし、コロナの広がりをくい止めようというわけです。

でも、いつまでもべんきょうしないというわけにはいきません。そこで、9月7日からの4日間、おうちと学校をインターネットでむすび、「オンライン授業」をやろうということになりました。9月6日のしぎょうしきのあと、先生方がしっかり、みなさんにオンライン授業のすめ方をおしえます。これにはいつもみなさんが学校でつかっているiPadをつかいますが、オンラインでの授業となると、いろいろと、いつもの授業とはちがったむずかしさが出てきます。うまくいかないこともあるかもしれません。けれども、今、大ぜいの大人が、この「オンライン授業」をせいこうさせようと、がんばっているところです。

じつは、オンライン授業にもいいところがあります。30日、31日のれんしゅうでは、タブレットのがめんごしだったけれど、校長先生はみなさんの元気そうな顔を見ることができて、とってもうれしい気持ちになりました。学校ではマスクがあるので口元が見えませんが、オンライン授業だったらマスクをはずして先生とお話ができるかもしれません。みなさんがぜひたのしく、さんかしてくれたいいなとおもいます。

先生たちはいま、みんなとのオンライン授業や、13日からのみんなの学校での生活がうまくいくようにと、いっしょうけんめいじゅんびをしているところです。みなさんの中には、この先、コロナウイルスの広がりがどうなるのかとか、まいにちの生活や学校の生活がどうなってしまうのかなど、ふあんな気持ちですごしている人もいます。校長先生は「みんなはどうしているかなあ。いえからあまりでられなくてこまっっていないかなあ、ともだちやせんせいになかなかあえなくて、さびしいおもいをしていないかなあ」としんぱいしています。今はもう先生方はまいにち緑ヶ丘小学校に来ていますから、こまったことがあったら、でんわでもなんでもいいので、先生方やカウンセラーの先生にそうだんしてください。

それでは、9月6日にみなさんにお会いできることをたのしみにしています。そしてたのしく、おもいでにのこる2学期になるよう、みんなで力をあわせていきましょう。